

自然環境保全活動

日本の美しい自然を守り次世代へ受け継ぐために活動している、環境市民ボランティア団体を応援しています。また、設立より継続的に取り組んでいる、富士山地域の環境問題や、「巨樹・巨木」、「日光杉並木」などの自然遺産を保護する活動にも取り組んでいます。さらに今年度より霧多布湿原のナショナルトラスト保全活動に参加。パートナーシップ協定のもと湿原の保全活動を開始しました。



TEAM FOREST FREAK (神奈川県)
雑木林を守るため、放置された造成地を整備し落葉樹を植樹する市民参加の森林レスキュー作戦にチェーンソーなどの道具を助成しました。

NPO法人 アサザ基金 (茨城県)
流域の住民が一体となってアサザなどの植生を復元、自然の水質浄化作用で霞ヶ浦・北浦の環境改善を推進する「アサザ・プロジェクト」の調査に必要な軽自動車を助成しました。



やまばの会 (滋賀県)
里山保全活動「やまばの森づくり」に必要なチェーンソーを助成。たくさんの方が自由に里山を利用できるように活動を応援しました。



NPO法人 白神山地を守る会 (青森県)
赤石川奥山のブナの森復元に必要な苗木を同じ森の種から育てる活動に耕耘機を助成しました。



山城町「サンフォレスター」(京都府)
里山の植生を守るため、立ち枯れたアカマツやスギ、ヒノキなどの人工林伐採を行う活動に、チェーンソーなどの道具を助成しました。

水辺に遊ぶ会 (大分県)
市民が主体となり取り組む中津干潟の生物や漂着物などの調査に、必要な備品を助成し、干潟の保全活動を応援しました。

富士山地域の環境問題への取り組み・活動支援

セブン-イレブンみどりの基金は、総合的、計画的、継続的に富士山地域の環境活動を行っている「NPO法人 富士山クラブ」をパートナーに、さまざまな環境活動に取り組んでいます。また、「富士山環境保全支援プラン助成制度」に基づき、富士山地域が抱える環境問題に対し、調査、研究や実践的な活動を行っている10団体2個人の活動を支援しました。



富士山クリーン大作戦 (富士山地域)
今年で6回目となる「富士山クリーン大作戦」。セブン-イレブン社員のボランティア体験活動として、社員約100名が参加し青木ヶ原樹海の県道沿いで実施されました。



**富士山地域保全支援プラン
コウモリの会**
コウモリと富士山麓の自然を通して、人と自然の関係について考える「第8回コウモリフェスタ in 富士山」の開催を応援。



NPO法人 富士山クラブ (富士山地域)
2月23日富士山の日「国際シンポジウム」海外のコニーテ型火山で活躍する環境ボランティアとの交流を目指し、アメリカのレーニア山、ニュージーランドのナウルホエ山と姉妹山の調印。

霧多布湿原ナショナルトラスト保全活動

セブン-イレブンみどりの基金は、豊かな生態系を育む霧多布湿原を次世代に引き継ぐため、「小さな力が集まって、大切な自然や文化遺産を残していく」ナショナルトラストの精神に基づき、「NPO法人 霧多布湿原トラスト」とパートナーシップ協定を結び、湿原保全活動を推進しています。



霧多布湿原は日本最大級の原生花園

平成5年に水鳥や湿原の保護を目的とした「ラムサール条約」の登録湿地に指定

日光杉並木保護活動

特別史跡・特別天然記念物の二重指定を受けた「日光杉並木」。自動車の排気ガスなどの影響で毎年100本の並木杉が枯死しています。この並木杉を守り、次世代の子どもたちに受け継ぐため平成12年度より継続して、(財)日光杉並木保護財団と保護活動に取り組んでいます。



実施前

並木杉の樹勢回復事業 (栃木県)
平成14年度は「木柵工法」による樹勢回復事業を実施。今市内の日光街道、例幣使街道など4ヵ所で行われました。

巨樹・巨木保護活動

地元ボランティア団体などとパートナーシップを組み、自然との共生を考える教育の場として、環境指標植物である「巨樹・巨木」を中心とした豊かな生態系を保護する活動を平成12年度より継続して行っております。今年度は5ヵ所の保護活動を応援しました。



**おうせん
嬭仙の滝のカツラ保全協議会 (群馬県)**
草津町にあるカツラの巨木を保護するため、ガイドロープの設置や遊歩道を整備する費用を助成しました。